

●学習教育目標と科目の関連性（2025年度入学生用）

学習・教育目標		対応カリキュラム	対応するJABEE基準	1年	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	評価基準	備考
(A) 農業土木技術者としての教養を身につける	(A)-1 地球規模で活躍する農業土木技術者として必要な人文・社会的な知識と思考力を身につける	共通教育科目 学部共通科目 学科共通科目	(a) 地球的視点から多面的に物事を考える能力とその素養	基盤科目「知的財産入門」(1, 必修) 基盤科目「社会力入門」(1, 必修) 教養科目【人文・社会学・文系科目】 教養科目「初修外国語」 教員免許に関する科目「教職日本国憲法」(2)		未来思考支援科目「Beyond SDGs」(1, 必修) 未来思考支援科目「未来思考リテラシー」(1, 必修)					左の科目から10単位以上取得すること	必修4単位+青字から6単位で○
	(A)-2 自然科学分野で活躍する農業土木技術者として、数学、自然科学、情報技術に関する知識とその応用能力を身につける		(c) 数学及び自然科学に関する知識とそれらを活用する能力	基盤科目「情報リテラシー入門」(2, 必修) 教養科目【総合・自然科学・理系科目】(6以上, 必修) 基盤科目「数学(解析学入門)」(2, 必修) 学部共通科目「統計学入門」(2, 必修) 学部共通科目「物理学」「化学」「生物学」「地学」(8, うち6選必)							左の科目から18単位以上取得すること	必修12単位+青字から6単位で○
(B) 農業土木技術者としての基礎(能)力を身につける	(B)-1 農業土木技術者として、社会に対する責任感を自覚する(技術者倫理)	学部共通科目 専門科目	(b) 技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者が社会に対する貢献と責任に関する理解		学部共通科目「技術者の初歩」(2, 必修)		工学部「企業倫理」(2, 必修, 集中)	土木事業における関連法令(2) 土木材料及び施工法(2)			左の科目から6単位以上取得すること	旧カリ通り
	(B)-2 農業及び農業土木分野を取り巻く幅広い知識と技術を修得する	学部共通科目 学科共通科目 専門科目(講義)	(d){1} 応用数学、物理学、化学または生物学および農業・環境関連科目を共通分野とし、これらの共通分野を習得させる	学部共通科目「現代農業論」(2, 必修) 学科共通科目「地域環境工学概論」(2, 必修) 学科共通科目「森林資源学概論」(2, 必修) 学科共通科目「環境保全学概論」(2, 必修) 学部共通科目「新入生セミナー」(2, 必修) 学部共通科目「農学実習IE・IF」(1, 必修)	応用数学(2, 必修) 学科共通科目「水環境学」(2) 学科共通科目「現代遺伝学」(2)	学科共通科目「環境分子生物学」(2)	パソコン演習(2) 学科共通科目「環境生態毒性学」(2) 学科共通科目「水環境先端分析学」(2) 学科共通科目「特別講義」(2)	学科共通科目「特別講義」(2) 森林資源計画学(他コース科目: 2)	学科共通科目「環境基礎生態学」(2) 学科共通科目「海洋環境学」(2) 学科共通科目「特別講義」(2) 森林生態学(他コース科目: 2)	学部共通科目「現代農林水産学」(1) 学科共通科目「特別講義」(2) 生態系保全学(他コース科目: 2)	左の科目から18単位以上取得すること	必修13単位+下線科目6単位で○ (1単位オーバー)
(C) 農業土木技術者としての専門知識と技術を身につける	(C)-1 日本有数の少雨・地すべり地帯である愛媛県において必要不可欠な水利施設の設計・維持・管理と防災に関する知識と技術を修得する	学科共通科目 専門科目(講義) 2年次=基礎 3~4年次=発展	(d){2} 農業土木プログラム: 土、水、基盤、環境の各々に関する分野を農業土木学の主要分野とし、土、水、基盤の3分野、あるいは土、水、環境の3分野のいずれかについて知識・能力を習得させる		構造力学I (2, 必修)	構造力学II (2, 必修) 土質力学(2, 必修)	学科共通科目「地域防災学」(2) 地盤工学(2, 必修)	水利施設工学(2) 土木材料及び施工法(2)			左の科目から10単位以上取得すること	必修8単位+2単位
	(C)-2 水文循環の視点から、瀬戸内地域等の少雨地域における水資源管理と水環境保全に関する知識と技術を修得する				水理学I (2, 必修) 学科共通科目「生物環境気象学」(2)	水理学II (2, 必修) 水文学(2, 必修)	農地水循環論(2)	環境水資源工学(2)			左の科目から10単位以上取得すること	必修6単位+4単位
	(C)-3 中山間地域等における農村資源の持続的な利用・管理を行うための環境整備・計画に関する知識と技術を修得する				土壌物理学(2, 必修) 学科共通科目「環境土壌学」(2) 農村環境設計学(2, 必修)	測量学(2, 必修) 農村計画学(2, 必修)	応用測量学(2, 必修) 地域環境整備学(2, 必修)				左の科目から12単位以上取得すること	必修12単位で○
(D) 農業土木技術者としてのデザイン能力を身につける 参考: デザイン能力とは、必要な情報を収集して解析・考察し、適切な結果を導き、これを論理的に説明できる能力である	(D)-1 実験または調査を科学的に解析・考察する能力を身につける	学科共通科目 専門科目(実験・演習)	(d){3} 農業工学関連教育プログラムの各系プログラムにおける主要分野のうち1分野以上において実験または調査を単独あるいはチームで計画・遂行し、データを正確に解析・考察し、かつ説明する能力		土壌物理性実験(1, 必修)	測量学実習(1, 必修)	応用測量学実習(1, 必修) 水環境実験(1, 必修)	土質・材料実験(1, 必修) 地域設計・計画演習(2, 必修)			左の科目をすべて「良」以上で取得すること	旧カリ通り
	(D)-2 企業や公共団体での実習を通して、実務上の問題点と課題を理解し、与えられた制約条件のもとで、計画的に仕事をまとめる能力を身につける		(e) 種々の科学、技術及び情報を活用して社会の要求を解決するためのデザイン能力	(d){5} 実務上の問題点と課題を理解し、適切に対応する基礎的能力		地域環境工学現地実習(1, 必修)	地域環境工学インターンシップ(2, 必修)				左の科目をすべて「良」以上で取得すること	旧カリ通り
	(D)-3 課題解決のためのプロセスを構築し、自主的、継続的に学習する能力を身につける		(h) 与えられた制約の下で計画的に仕事を進め、まとめる能力 ((D)-3は対応しない)	(g) 自主的、継続的に学習する能力			地域環境工学インターンシップ(2, 必修)		地域環境工学演習(2, 必修) 卒業論文(6, 必修)		左の科目をすべて「良」以上で取得すること	旧カリ通り
	(D)-4 修得した知識・技術と情報を駆使して、農業土木分野に関わる問題を課題化し、解決する能力を身につける		(d){4} 農業土木関連教育プログラムの共通分野と各系プログラムにおける主要分野科目の履修により、農業工学関連分野の専門的な知識、技術を駆使して、課題を追究し、組み立て、解決する能力						地域環境工学演習(2, 必修) 卒業論文(6, 必修)		左の科目をすべて「優」以上で取得すること	旧カリ通り
(E) 農業土木技術者としてのコミュニケーション能力を身につける	(E)-1 日本語による論理的な記述、討議に関するコミュニケーション能力を身につける	4年間で継続学習	(f) 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力	(e) 種々の科学、技術及び情報を活用して社会の要求を解決するためのデザイン能力	基盤科目「新入生セミナー」(2, 必修) 初修外国語 英語(4, 必修)		地域環境工学インターンシップ(2, 必修)	地域設計・計画演習(2, 必修)	地域環境工学演習(2, 必修) 卒業論文(6, 必修)		左の科目をすべて取得すること	旧カリ通り
	(E)-2 国際的に通用するコミュニケーション基礎能力を身につける							外書講読(2, 必修)	地域環境工学技術英語(2)		左の科目から8単位以上取得すること	必修6単位 +地域環境工学技術英語2単位
(F) 農業土木技術者としてチームで仕事をするための能力を身につける		専門科目 (実験・演習)	(i) チームで仕事をするための能力		土壌物理性実験(1, 必修)	測量学実習(1, 必修)	応用測量学実習(1, 必修) 水環境実験(1, 必修)	土質・材料実験(1, 必修) 地域設計・計画演習(2, 必修)			左の科目をすべて「良」以上で取得すること	H29より新規 (JABEE新基準への対応)